


トラブルシューティング

症状	原因	対処方法
●リセッターのランプが「緑色」ではなく、「赤色に点灯」する	ICチップの破損	この裏面の「ICチップデータのリセット作業」をやり直しても、リセット完了時に「赤色に点灯」する場合は、カートリッジを新品に交換してください。
●印刷されない ●文字がかすれる	プリンタのヘッド部に空気が残っている	プリンタの取扱説明書に従い、クリーニングとノズルチェックパターン印刷を交互に繰り返し、改善されたか確認してください。万一、5回程度繰り返しても改善されない場合は、プリンタの電源を切った状態で一晩以上静置してください。(時間をおくことでヘッド部の空気が移動し、改善することがあります。)
●「インク切れ」の表示が消えない	ICチップのデータがリセットされていない	この裏面の「ICチップデータのリセット作業」をやり直してください。
●印刷物がインクで汚れる	インク注入口からのインク漏れ	カートリッジのゴム栓を、しっかりとめ込んでください。
●カートリッジが認識されない	ゴミやインク等の付着による接触不良	水で湿らせた柔らかい布などで、カートリッジのICチップ部を軽く拭いてください。その後、水分をふき取り乾燥させてからプリンタに装着してください。
●クリーニングができない	インク残量警告  が 出ている	1色でもインク残量警告が出ていると、クリーニングができない場合があります。その場合は、警告が出ている色を詰め替えてからクリーニングを行ってください。

使用上の注意

- 他社の詰め替えインクを使用したカートリッジや、適応外のカートリッジには本製品を使用しないでください。
- インクが空になった状態のまま長時間放置されたカートリッジは、詰め替えても正常に印字できない場合があります。
- ご使用の際にはセット内容(右記)をご確認の上、必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- リセッターは電池式で、カートリッジの色に関係なく繰り返しリセット作業ができます。電池が切れた場合は、リセッター付きの詰め替えインクを新たにお求め下さい。
- カートリッジの寿命(詰替限度)は、各色ともに4回です。
- インクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- △インク汚れ防止の為、不要な新聞紙等の上で作業を行ってください。
- △万が一、インクが目に入ったときは、直ちに水で洗い流し、眼科医の診断を受けてください。
- △先端の鋭利な部材の取り扱いにはご注意ください。

保管上の注意

- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所で保存してください。
- 長期間使用されなかったインクは変質すること考えられますので、できるだけインクは1年以内にご使用ください。
- △お子様の手の届かない場所に保管してください。本製品は飲むことができません。万が一、誤飲した場合には、直ちに医師の診断を受けてください。

※製品仕様は予告なしに変更させていただくことがあります。

※本製品、取扱説明書に記載している会社名および製品名は、セイコーエプソン(株)の商標又は登録商標です。

※本製品はセイコーエプソン(株)および同社の製品とは無関係であり、承認を受けたものではありません。万が一、何らかの不具合が生じた場合には、必ず下記にご連絡ください。



ユニオンケミカル株式会社

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-10

ご意見・ご要望は

お客様相談係 ☎072-866-4431

(土・日・祝日を除く、9:00~17:00)

詰替回数を終了した後に残ったインクについて



新たに購入したインクと一緒にお使いください。

詰め替えには一定量のインクが必要です。カートリッジ内にインクが満量入らないと印字不良が発生します。※詰替回数は表紙の一覧表を参照ください。

ユニオン

インクジェットプリンタ用詰め替えインク

取扱説明書

EPSON IC32用 リセッター付(共通)

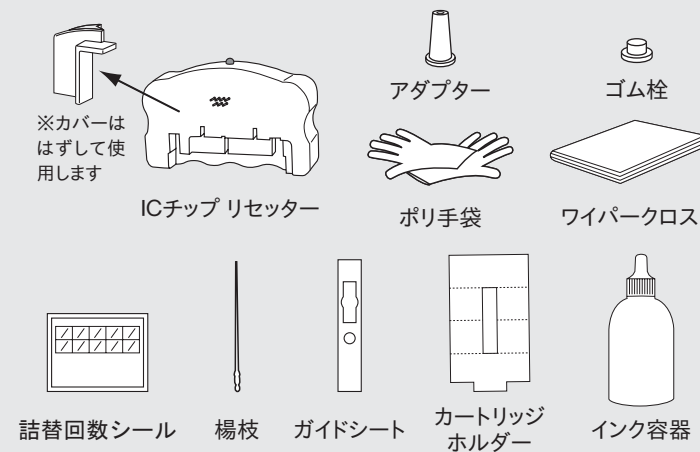
適応製品

品番	適応カートリッジ	インク色	インク量	詰替回数	カートリッジ詰替限度	セット部材数 (数量が異なるもの)
IJR-EP-15	ICBK32	黒	30cc	2回	4回	楊枝:1本、詰替回数シール:1枚、 ゴム栓:2個、アダプター:2個
IJR-EP-16	ICC32 ICM32 ICY32	シアン マゼンタ イエロー	各30cc	各2回	各4回	楊枝:3本、詰替回数シール:3枚、 ゴム栓:4個、アダプター:4個
IJR-EP-32S6	ICBK32 ICC32 ICM32 ICY32 ICLC32 ICLM32	黒 シアン マゼンタ イエロー ライトシアン ライトマゼンタ	各45cc	各3回	各4回	楊枝:6本、詰替回数シール:6枚、 ゴム栓:7個、アダプター:6個

- ICチップリセッターについて・・・カートリッジの色に関係なく繰り返しリセット作業ができます。2箱目以降は、リセッターなしの詰め替えインク(各色別売)をお求めの上、このリセッターを繰り返しご使用ください。
※尚、データをリセットする際はリセッターのカバーをはずして使用してください。

IC32用リセッター付(共通) セット内容明細

インク容器	上記
ICチップ リセッター	1個
アダプター	上記
楊枝	上記
ゴム栓	上記
詰替回数シール	上記
カートリッジホルダー	1枚
ガイドシート	1枚
ワイパークロス	1枚
ポリ手袋	1セット
取扱説明書	1枚



●この取扱説明書は再生紙を使用しています (IJR-EP-15/16/32S6)

品番により、インク量・部材・部材数量などが異なります

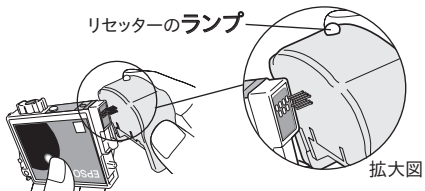
●インク詰め替えの手順

※インク汚れ防止のためにポリ手袋を必ず着用し、不要な新聞紙等の上で作業を行ってください。

詰め替えるタイミングについて

パソコンの画面上に「インク切れ表示⊗」が出た時、または「インク残量警告⚠」が出てクリーニングができない時には、すぐに詰め替えを行ってください。

リセッターでICチップのデータをリセットする



カートリッジのICチップ金属部分(7点)とリセッターの金属棒(7本)を**全て接触**させてください。(リセッターのL型カバーははずして使用します)

リセッターのランプが**赤く点滅**します。

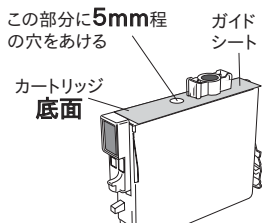
しっかりと接触させたまま数秒待ちます。(リセット中)

ランプが「**緑色**」に点灯します。(=リセット完了)

⚠ご注意ください
リセット中に接触部分が離れたり、ずれたりするとランプが消えたり赤く点灯して、正常にリセットできません。その時はいったん離して、再度、やり直してください。

1 カートリッジ底面に注入口をあける

カートリッジ**底面**に、付属のガイドシートをセットします。その穴に**ボールペン等の先**を強く押し当て、下のフィルムを破り、5mm程のインク注入口を開けてください。
※注入口を開けた後、ガイドシートは取り除きます。

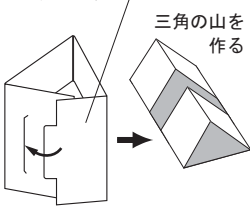


2 カートリッジホルダーを作る

付属のカートリッジホルダーを山折りにして組み立て、三角のホルダーを作ってください。

手順⑤から使用します。

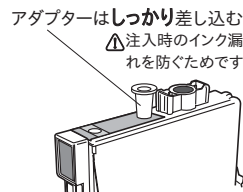
三角の山になるように折り、底になる部分を差し込みます



3 注入口にアダプターを差し込む

付属のポリ手袋を着用し、カートリッジに開けた注入口に**アダプターをしっかりと**差し込んでください。

1回使用したアダプターは、同色インクの詰め替え時のみ使用してください。



手袋着用

4 インク容器からキャップをはずす

インク容器を立てた状態で、**キャップを外**してください。

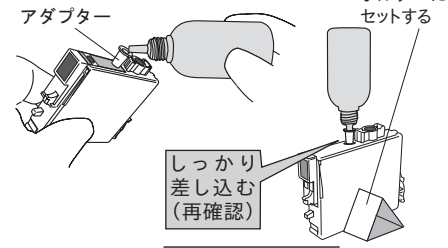
ボトルを強く押しすと、インクが飛び散る恐れがありますので、**十分注意**してください。



5 インク容器をアダプターに差し込み、ホルダーにセットする

インクがこぼれないよう注意しながら、容器の先端をアダプターに**しっかりと**差し込みます。その後、手順②で作ったホルダーにカートリッジをセットしてください。

カートリッジを傾け、インクがこぼれないようにします。



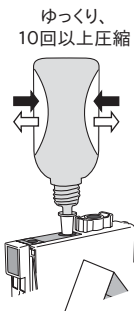
ホルダーにセット

6 インクを注入する

インク容器のボトルを**ゆっくりと10回以上**圧縮してインクを注入し、カートリッジを**必ず満タン**にしてください。

満タンの目安:

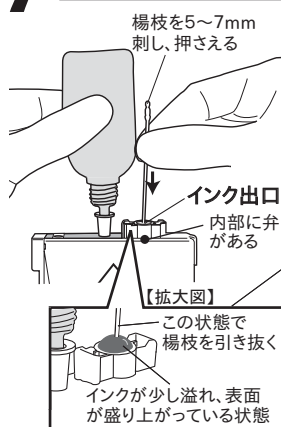
- 圧縮をやめた時に泡が戻ってこず、インクが戻ってくる
- 泡が戻ってくる時のゴゴゴという音がなくなる
- ボトルを圧縮しにくくなる(圧縮すると抵抗がある)



ホルダーにセット

手袋着用

7 インク出口に残っている空気を楊枝で抜く



満タンにしたら、一旦ボトルから手を離します。

カートリッジのインク出口に楊枝を5~7mm刺し、内部の弁(●の位置)を押し下げます。

弁を押し下げたまま、インク容器を**軽く・ゆっくりと**圧縮し、**楊枝の部分**(インク出口)からインクを**少し溢れ出**させます。

※このイラスト(拡大図)の状態にする

インクが**少し溢れている状態のまま**、楊枝を引き抜いてください。(※ボトルの圧縮をゆるめ、インクがカートリッジ内に戻った場合は、再度溢れさせてから楊枝を抜きます。)

圧縮したボトルから手を離します。

ホルダーはここまで

8 アダプターとインク容器を抜き取る

インク出口に溢れ出たインクをワイパークロスでふき取った後、アダプターとインク容器を一緒に持って、カートリッジから抜き取ってください。

カートリッジを傾け、インクがこぼれないようにします。

アダプターとインク容器を**一緒に**持ち、そっと引き抜く



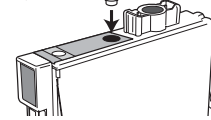
カートリッジ側面は強く持たないでください

9 インク注入口にゴム栓をする

インク注入口に付いたインクをワイパークロスでふき取り、付属のゴム栓でしっかりと栓をしてください。

アダプターはインクをふいて保管し、インク容器はキャップをして、立てた状態で保管してください。

ゴム栓をしっかりと差し込む



手袋はここまで

10 カートリッジをプリンタに装着する

カートリッジをプリンタに装着し、プリンタの取扱説明書に従い、クリーニングとノズルチェックパターン印刷を行なってください。

※2回目以降は、ICチップのデータをリセットした後、ポリ手袋を着用してゴム栓を外し、手順②からの作業を行ってください。
※詰替回数を終了した後に「残ったインク」ではカートリッジを満タンにできません。新たにインクをお求めください。

⚠満タンにしなれば、正常に印字できません。
⚠詰替回数は、表紙の一覧表を参照ください。

トラブルが発生した場合は、この裏面のトラブルシューティングをお読みください。

(IJR-EP-15/16/32S6)